

## 上信越支部イベント報告書

<b>イベント名</b> 「やまなみカフェ」 in ぐんま 第2回		<b>開催地区</b> 群馬・長野・新潟	
		<b>報告者</b> 齋藤陽子	
<b>日時</b>	平成28年9月15日(木) 19:00~21:00	<b>開催場所</b>	上信越支部群馬研修室
<b>担当部門</b>	事業推進部	<b>参加人数</b>	20名
<b>研修概要</b>	今回のテーマ 『大人の発達障害について考えてみよう』 その1 発達障害という言葉は耳にするけれど・・・まずは正しい理解から始めませんか。 特性を理解することで、職場の中で変えられること・支援があるのでは？ ① 主催者より挨拶 ② 自己紹介 ③ フリートーク		
<b>参加者の感想</b>	今回は、産業カウンセラーの先輩を誘って参加しました。前回より参加者が多く皆さんの興味感心のあるテーマなのだと感じました。やまなみカフェは、初めはちょっと敷居が高いのですが、皆さん同じ思いで参加していて、安心安全なところで意見を言ったり聴いたりできてとてもいい時間と思います。どの方も、目がキラキラしていて心地よい空間です。また、日頃、相談を聴く仕事をしている私にとって、自分の意見や気持ちを聴いてもらえる貴重な時間でもあります。発達障害についての基礎的なお話しのと、3グループに分かれて自由に話し合いました。実際に仕事で支援に関わっている方のお話しを聴かせていただいたり、現場で対応に苦慮し、日々悩んでいる方の話も聴かせていただきました。意見を出しながら、どう対応したらいいのか一緒に考えました。発達障害を持つ人が生きやすい世の中は、みんなにとっても生きやすいのではないかという意見も出ました。医師の診断で病名がついても解決ではないし、むしろ診断されていなくて生きづらさを感じている人、その周りの人が対応に苦慮しているようです。私たち産業カウンセラーに何が出来るか考えさせられました。次回もみなさんに会えるのを楽しみにしています。		



**氏名:小佐野博子**

※ご提出いただいた報告書は、支部報「やまなみ」もしくは上信越支部ホームページのどちらかに掲載させていただきます。